

調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考                            |
|-----|------|---|--------------------------------|
| S51 | 1976 | 海上コンテナの型式承認試験要領及び検定基準(案)<br>コンテナの型式承認試験要領及び検定基準(案)<br>船灯に関する型式承認のための試験方法及び性能基準並びに検定基準(案)<br>汽笛、号鐘及びどらに関する型式承認のための試験方法及び性能基準並びに検定基準(案)<br>油吸着材検定基準(案)<br>航海用レーダー検定基準(案)<br>倉口覆布用布地の耐候性について<br>オイルフェンス委員会報告書<br>倉口覆布の経年使用による諸性能変化の実態調査について  |                                |
| S52 | 1977 | 防火構造材料に関する調査研究中間報告書<br>水噴霧装置の基準及び検査の方法並びに噴霧ノズルの型式承認試験基準等に関する調査研究報告書<br>蛋白泡原液の経年変化に関する調査研究報告書<br>固定式粉末消火装置の技術基準及び検査基準に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>内外諸基準、検査方法に係る資料の収集及び整理報告書<br>国際的要件に関する調査研究報告書<br>FRP製耐火救命艇の型式承認試験要領(案)及び検定基準(案)<br>乙種膨張式救命いかだ用固体式ガス発生器の検査に関する基準 | 油水分離器<br>油分濃度計<br>物理化学式ふん尿処理装置 |

# 調 査 研 究 報 告 書 一 覧

| 年度  | 西 暦  | 表 題  | 備 考  |
|-----|------|--|--|
| S53 | 1978 | 防火構造材料に関する調査研究中間報告書<br>ハロン消火装置に関する調査研究報告書<br>耐圧防爆型照明灯に関する調査研究報告書<br>測程機械に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究中間報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>内外諸基準、検査方法に係る資料の収集及び整理報告書<br>国際的要件に関する調査研究報告書<br>油分濃度計に関する検定基準(案)<br>磁気コンパスの型式承認試験及び検定等に関する基準(案) | 油排出監視制御装置<br>油水分離器用付属処理装置<br>焼却式ふん尿処理装置及びばっ気式ふん尿処理装置   |
| S54 | 1979 | 防火構造材料に関する調査研究報告書<br>消火設備に関する調査研究報告書<br>耐熱防火服に関する調査研究報告書<br>音響測深機に関する調査研究報告書<br>ジャイロコンパスに関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>内外諸基準、検査方法に係る資料の収集及び整理報告書<br>国際的要件に関する調査研究報告書                                      | 消火ホース、ホース金物ノズル及び水噴霧放射器<br>原油洗浄用タンク洗浄機<br>バラスト用及びビルジ用油排出監視制御装置、バラスト用流量計並びに油水境界面検出器<br>ふん尿処理装置 |

調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考  |
|-----|------|---|--|
| S55 | 1980 | 防火構造材料の性能試験方法に関する調査研究報告書<br>衝突予防装置に関する調査研究中間報告書<br>船位測定装置に関する調査研究中間報告書<br>船用品の性能試験基準等の見直しに関する調査研究報告書(その一)<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>内外諸基準、検査方法に係る資料の収集及び整理報告書<br>国際的要件に関する調査研究報告書<br>救命器具に取り付けられた再帰性反射テープの効力に関する調査研究報告書<br>膨張式救命いかだの架台と自動離脱装置に関する調査研究報告書    | 救命索発射器、自己点火灯、自己発煙信号、信号紅炎 等<br>原油洗浄用タンク洗浄機の性能試験方法 |
| S56 | 1981 | 衝突予防装置に関する調査研究報告書<br>船位測定装置に関する調査研究報告書<br>救難食糧に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書<br>国際的要件に関する調査研究報告書<br>シーアンカーの性能基準に関する調査研究報告書<br>液化ガスばら積運搬船に設置する水噴霧装置及び窒素ガス消火装置の基準等に関する調査研究報告書<br>油ゲル化剤に関する調査研究報告書<br>シーアンカーの性能基準に関する調査研究報告書<br>消防員個人装具の概要<br>船舶用油水分離装置の概要 | 流量計空気混入試験方法<br>中間報告<br>耐熱防火服                     |

調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考        |
|-----|------|---|------------|
| S57 | 1982 | 救難発光信号装置に関する調査研究報告書<br>人身保護具・呼吸保護具に関する調査研究報告書<br>油排出監視制御システムに関する調査研究報告書<br>粉碎装置に関する調査研究報告書<br>濃度測定装置に関する調査研究中間報告書<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>ハロン消火装置技術基準に関する調査研究報告書<br>海洋汚染防止関係機器に関する調査研究報告書 |            |
| S58 | 1983 | 人身保護具・呼吸保護具に関する調査研究報告書<br>濃度測定装置に関する調査研究中間報告書<br>非常用位置指示無線標識装置に関する調査研究報告書<br>可搬式動力換気装置に関する調査研究報告書<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書  | 型式試験・検定基準案 |
| S59 | 1984 | 83年改正SOLAS条約関係船用品基準改正のための調査研究報告書(その1)<br>レーダー反射器に関する調査研究報告書<br>濃度測定装置に関する調査研究報告書<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>イマーショングッズ(B型)の性能試験基準に関する調査研究報告書<br>航海用レーダー性能試験基準に関する調査研究報告書                      |            |
| S60 | 1985 | 83年改正SOLAS条約関係船用品基準改正のための調査研究報告書(その2)<br>イマーショングッズ及び保湿具の性能試験基準に関する調査研究報告書<br>ハロン消火器及び自動拡散型消火器の性能基準に関する調査研究報告書   |            |

調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考   |
|-----|------|--|-------|
|     |      | 危険物運搬船に使用する貨物ホース及びCOW用ホースの性能試験基準に関する調査研究報告書<br><br>1983年改正SOLAS条約に基づく救命艇の型式承認試験基準(案)<br><br>1983年改正SOLAS条約に基づく救助艇の型式承認試験基準(案)<br><br>1983年改正SOLAS条約に基づく進水装置の型式承認試験基準(案)<br><br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書 |       |
| S61 | 1986 | 危険物容器及び包装の検査試験基準に関する調査研究報告書<br><br>油排出監視制御装置に関する調査研究報告書<br><br>有害液体物質ばら積船用タンク洗浄機の調査研究報告書<br><br>旋回窓の性能基準に関する調査研究報告書<br><br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書   |       |
| S62 | 1987 | 自蔵式呼吸具用空気圧縮機に関する調査研究報告書<br><br>無線救命設備の性能基準に関する調査研究報告書<br><br>救命設備艙装品に関する調査研究報告書(1)<br><br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書  |       |
| S63 | 1988 | 廃棄物処理装置に関する調査研究報告書<br><br>無線救命設備の性能基準に関する調査研究報告書(その2)<br><br>救命設備艙装品に関する調査研究報告書(2)<br><br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書  | 小型焼却炉 |
| H1  | 1989 | 船用品要覧編集に関する報告書(中間報告)<br><br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br><br>救命設備艙装品に関する調査研究報告書(3)<br><br>無線救命設備の性能試験基準に関する調査研究報告書(その3)  |       |

# 調査研究報告書一覧

| 年度 | 西暦   | 表 題   | 備 考  |
|----|------|---|--|
| H2 | 1990 | 船用品要覧編集に関する報告書<br>船用品の性能試験方法に関する調査研究報告書(中間報告)<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>救命設備艙装品に関する調査研究報告書(4)<br>濃度測定装置の性能基準に関する調査研究報告書<br>小型船用無線救命設備の性能試験基準に関する調査研究報告書 |  |
| H3 | 1991 | 救命艇の基準に関する調査研究報告書<br>船用品の性能試験方法に関する調査研究報告書(中間報告)<br>救命設備艙装品に関する調査研究報告書(5)<br>濃度測定装置の性能基準に関する調査研究報告書(その2)<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書                         |  |
| H4 | 1992 | 船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>船用品の試験基準に関する調査研究報告書<br>船用品の性能試験方法に関する調査研究報告書<br>新規船用品の評価基準に関する調査研究報告書  | 防火服及び自蔵式空気呼吸具、自由降下式救命艇(中間報告)<br><br>GPS(中間報告)      |
| H5 | 1993 | 船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>船用品の試験基準に関する調査研究報告書<br>新規船用品の評価基準に関する調査研究報告書<br>日本語ナブテックスの評価基準に関する調査研究報告書  | 自由降下式救命艇、廃棄物焼却炉<br><br>GPS(中間報告)                   |
| H6 | 1994 | 新規船用品の評価基準に関する調査研究報告書<br>船用品等の国際的基準に関する調査研究報告書<br>船用品の試験基準に関する調査研究報告書<br>外国製船用品の性能評価  | 電子海図装置(中間報告)、GPS受信装置<br><br>船用ジャイロコンパス<br><br>救命胴衣 |

調 査 研 究 報 告 書 一 覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考   |
|-----|------|---|---|
|     |      | 粉末ゲル化剤の試験基準<br>危険物の容器及び包装に関する調査研究報告書  | V容器   |
| H7  | 1995 | 新規船用品の評価基準に関する調査研究報告書<br>スプリンクラーヘッドの試験基準に関する調査研究報告書   | 電子海図装置  |
| H8  | 1996 | 型式承認試験基準と国際基準との調和に関する調査研究報告書(第1部)   |   |
| H9  | 1997 | 防火用材料に関する調査研究報告書<br>型式承認試験基準と国際基準との調和に関する調査研究報告書  | 船用レーダー、自動衝突予防援助装置(ARPA)、自動トラッキング装置(ATA)、電子プロットイング装置(EPA)、船速距離計(SDME)電子海図表示情報システム(ECDIS) |
| H10 | 1998 | 船用品の性能劣化に関する調査研究報告書<br>自動操舵装置(船首方位制御システム)の型式承認試験基準(案)<br>船橋集中管理システムの型式承認試験基準(案)   | イマーシヨンスーツ   |
| H11 | 1999 | 消防員装具(個人装具)の型式承認試験基準見直しに関する調査研究報告書<br>船上焼却炉型式鑑定試験基準   |   |
| H12 | 2000 | 非常脱出用呼吸具の型式承認試験基準の作成等に関する調査研究報告書<br>音響測深機の型式承認試験基準(案)に関する報告書<br>自動操舵装置(ヘディング・コントロール・システム)の型式承認試験基準(案)に関する報告書<br>局所消火装置の型式承認試験基準(案)に関する報告書<br>船用レーダーの型式承認試験基準(案)に関する報告書<br>電子海図表示情報システム(ECDIS)型式承認試験基準(案)<br>電子プロットイング装置(EPA)型式承認試験基準(案)<br>自動追跡援助装置(ATA)型式承認試験基準(案) |   |
| H13 | 2001 | 救助艇用コンパスの型式承認試験基準の見直しに関する調査研究報告書  |   |

# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考   |
|-----|------|--|---|
|     |      | 船用平面情報表示装置に関する調査研究報告書<br>船速距離計型式承認試験基準(案)<br>危険物容器のプラスチック材質に対する影響評価試験の合理化に関する調査研究報告書 |   |
| H14 | 2002 | 各国船用品の比較調査研究<br>船首方位伝達装置(THD)型式承認試験基準(案)<br>危険物輸送におけるプラスチック容器の試験方法に関する調査研究報告書        | 救命胴衣、救命胴衣灯  |
| H15 | 2003 | 各国船用品の比較調査研究   | 火工品、航海灯について、内外の資料を収集するとともに条約等に基づき主管庁が承認している各国の製品を実際に購入して性能試験を行い、特徴、材質、性能等を国内製品と比較検討した。  |
|     |      | ふん尿等浄化装置型式承認試験基準(原案)   | 2003年9月27日に発効したMARPOL条約附属書第IV章改正に対応する型式承認試験基準原案を作成した。   |
|     |      | 電子海図表示情報システム(ECDIS)型式承認試験基準(原案)  | 2002年7月1日に発効したSOLAS条約附属書第V章改正規則に対応する型式承認試験基準原案を作成した。  |
|     |      | 危険物輸送におけるプラスチック容器の試験方法に関する調査研究   | 我が国と試験方法が異なるISOの規格が定められようとしていることから、その同等性について確認するため試験を行った。<br>(2002年度から2ヵ年計画)  |
|     |      | 船舶のバラスト水処理装置の承認に関する調査  | 2004年2月に採択された「船舶のバラスト水及び沈殿物の規制及び管理のための国際条約」の規定により、バラスト水処理装置の承認基準及び承認方法に関するガイドラインの準備のため「バラスト水処理装置承認基準検討会」を設け、<br>①バラスト水処理装置の承認基準及び承認方法に関するガイドライン案の検討。<br>②バラスト水処理装置に関するIMOの諸会議における情報収集を実施した。 |
| H16 | 2004 | 各国船用品の比較調査研究   | レーダー・トランスポンダーについて、内外の資料を収集するとともに条約等に基づき主管庁が承認している各国の製品を実際に購入して性能試験を行い、特徴、材質、性能等を国内製品と比較検討した。  |
|     |      | 船首方位伝達装置(THD)型式承認試験基準(改正原案)  | I S O DIS22090-3の試験方法変更により型式承認試験基準の改正原案の作成に関し調査検討を行った。  |



# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考   |
|-----|------|--|---|
|     |      | 油水分離器型式承認試験基準(改正原案)  | MEPC49(2003年7月)において決議され、2005年1月から適用される油水分離器及びビルジ用油分濃度計承認ガイドラインに対応して型式承認試験基準改正原案を作成した。           |
|     |      | バラスト用油排出監視制御装置型式承認試験基準(改正原案)<br>バラスト用油分濃度計型式承認試験基準(改正原案)<br>流量計型式承認試験基準(改正原案)<br>船速計型式承認試験基準(改正原案) | MEPC49(2003年7月)において決議され、2005年1月から適用されるバラスト用油排出監視制御装置承認ガイドラインに対応して型式承認試験基準改正原案を作成した。             |
|     |      | 液面計測装置型式承認試験基準(改正原案)<br>高位液面警報装置型式承認試験基準改正原案)<br>圧力計測装置型式承認試験基準(改正原案)<br>通気装置型式承認試験基準(改正原案)        | 2005年5月に発効したMARPOL条約附属書VIに対応する型式承認試験基準改正原案を作成した。  |
|     |      | ナブテックス受信機型式承認試験基準(改正原案)<br>日本語ナブテックス受信機型式承認試験基準(改正原案)  | MSC148(77)(2003年6月)において決議され、2005年7月から適用される性能基準見直しに対する型式承認試験基準改正原案を作成した。                         |
|     |      | レーダー反射器型式承認試験基準(改正原案)  | MSC78(2004年5月)において決議され、2005年7月から適用される性能基準見直しに対応して型式承認試験基準改正原案を作成した。                             |
|     |      | 船舶のバラスト水処理装置の承認に関する調査  | 2003年度からの継続事業。  |
| H17 | 2005 | 各国船用品の比較調査研究   | 救命いかだを選定し、内外の資料を収集するとともに条約等に基づき主管庁が承認している各国の製品を実際に購入して性能試験を行い、特徴、材質、性能等を国内製品と比較検討した。            |
|     |      | 船首方位伝達装置(THD)型式承認試験基準(改正原案)  | 前年度の調査検討を踏まえて、型式承認試験基準改正原案を作成した。  |
|     |      | 海水脱塩装置型式承認試験基準(改正原案)   | LSAコードの性能基準変更に対応して、型式承認試験基準改正原案を作成した。   |
|     |      | 簡易型航海情報記録装置(S-VDR)型式承認試験基準(原案)   | 2000総トン以上の国際航海の現存貨物船について、2006年7月以降の最初の定期的検査から搭載が義務づけられるので、これに合わせ型式承認試験基準検討会を設け、型式承認試験基準原案を作成した。 |
|     |      | 活性物質を使用するバラスト水管理システム承認手順に必要なデータ調査  | 活性物質承認手順国内指針の作成を実施するとともに、バラスト水処理装置型式承認試験基準原案の作成に着手した。   |

調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考   |
|-----|------|--|---|
|     |      | バラスト水処理装置試験のための生物分析方法の調査                                 | バラスト水処理装置試験のための生物分析方法調査を実施するとともに、バラスト水処理装置型式承認試験基準原案の作成に着手した。   |
|     |      | 船舶のバラスト水処理装置の承認に関する調査及び検討                                | 2004年2月に採択された「船舶のバラスト水及び沈殿物の規制及び管理のための国際条約」の規定により、バラスト水処理装置の承認基準及び承認方法に関するガイドラインの準備のため「バラスト水処理装置承認基準検討会」を設け、①バラスト水処理装置の承認基準及び承認方法に関するガイドライン案の検討。②バラスト水処理装置に関するIMOの諸会議における情報収集を実施した。   |
| H18 | 2006 | 浮揚型極軌道衛星利用非常用位置指示無線標識装置<br>(自動離脱装置を含む)の型式承認試験基準(改正原案)    | I E C規格の改正に対応して、型式承認試験基準改正原案を作成した。  |
|     |      | 小型船舶用極軌道衛星利用非常用位置指示無線標識装置<br>の型式承認試験基準(改正原案)             | (同上)  |
|     |      | 船舶のバラスト水処理装置の認証に関する調査                                    | IMO作成の承認基準及び承認方法に関する指針に適合する処理装置の承認準備のため、2003、2004及び2005年に引き続き、国内外のバラスト水処理装置の開発状況、活性化物質を使用したバラスト水処理装置の安全環境対策、生物分析法等の情報収集調査を行うとともに、「バラスト水処理装置承認基準検討会」を設け、承認のための試験基準原案を策定した。   |
|     |      | 船舶用持ち運び式消火器試験基準に関する調査研究<br>消火器(持ち運び式・簡易式)の型式承認試験基準(改正原案) | FSSコード及び総会決議A.951(23)に規定された性能基準について、それらで引用されているISO規格 (ISO 3941、ISO 7165等)、ヨーロッパ規格 (BS EN 3-1~3-6等) 及び米国規格 (NFPA10 :National Fire Protection Association 10) を調査し、我が国の型式承認試験基準及び陸用の消火器の基準と比較し、将来的な試験基準見直しを考慮した試験基準改正原案を作成した。 |
| H19 | 2007 | 救命設備の型式承認試験基準の見直し  | 2008年7月1日に発効した救命設備試験基準の改正及び2010年7月1日に発効したSOLAS第三章、LSAコードの改正に対応  |

# 調査研究報告書一覧

| 年度 | 西暦 | 表 題   | 備 考  |
|----|----|---|--|
|    |    | <p>救助艇の船外機の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命艇又は救助艇の内燃機関の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     固型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     固型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     膨脹型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     膨脹型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     複合型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     複合型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命艇の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命いかだの型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     自動離脱装置(救命いかだ用)の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     自動離脱装置(浮揚型極軌道衛星利用非常用位置指示無線標識装置用)の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     降下式乗込装置の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     イマーシオン・スーツの型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命浮環の型式承認試験基準(改正原案)</p> <p>固型式救命浮器(外殻にFRP材を用いたもの)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     固型式救命浮器(外装材に布地を用いたもの)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     固型式救命浮器(外装に布地、内部浮体にバルサを用いたもの)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     固型式救命浮器(外殻に木材を用いたもの)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     膨脹式救命浮器(一般用)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     膨脹式救命浮器(RoRo旅客船用)型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     キャンピー灯の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     室内灯の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命胴衣灯の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救難食料の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     海水脱塩装置の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     飲料水の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     発煙浮信号の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     信号紅炎の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     自己発煙信号の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     落下傘付信号の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     自己点火灯の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命索発射器の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命索発射器の発射体の型式承認試験基準(改正原案)<br/>                     救命索発射器の救命索の型式承認試験基準(改正原案)</p> | <p>する型式承認試験基準改正原案を作成すると共に、その他関連する物件に対する型式承認試験基準の見直しを行った。</p> |

# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考  |
|-----|------|---|--|
|     |      | 航海用レーダー型式承認試験基準(原案)   | <p>2008年7月1日にレーダーの性能基準改正が発効した。</p> <p>本性能基準は、自動衝突予防援助装置(ARPA)、船舶自動識別装置(AIS)及び電子海図情報表示装置(ECDIS)等と統合し、衝突防止、座礁防止等の航海の一層の安全向上を図ることを目的にして全面的に改正されたものである。</p> <p>これに対応し、従来のレーダー試験基準と抜本的に異なる、国際性能基準規格と整合性の取れた型式承認試験基準(原案)を作成した。</p> <p>なお、本物件については、航海用レーダー以外の航海機器の性能要件も統合されているため、国においては、2008年6月、「航海用レーダー、電子プロットング装置、自動物標追跡装置及び自動衝突予防援助装置の型式承認試験基準」として制定された。</p> |
|     |      | 航海情報記録装置(VDR)の型式承認試験基準(原案)<br>簡易型航海情報記録装置(S-VDR)の型式承認試験基準(原案)   | 航海情報記録装置(VDR)及び簡易型航海情報記録装置(S-VDR)の性能基準について、当局による事故調査のためのVDRのデータの読み取り及び再生装置に係わる性能要件を追加する改正が、2008年6月1日に発効した。これに対応して、VDR及びS-VDRの型式承認試験基準の改正原案を作成した。   |
|     |      | 船舶のバラスト水処理装置の認証に関する調査報告書  | 2003年度から2006年度にかけて、国土交通省からの委託を受けて、装置の承認のための試験基準原案を策定した。2007年度は国土交通省からの請負(企画競争の公示による応募)により、バラスト水管理システム試験のための生物分析方法の調査を実施した。   |
| H20 | 2008 | 個人用救命設備に関する調査研究<br>救命胴衣(固型式、大人用)の型式承認試験基準(案)<br>救命胴衣(膨脹式、大人用)の型式承認試験基準(案)<br>救命胴衣(固型式、小児用及び幼児用)の型式承認試験基準(原案)<br>救命胴衣(膨脹式、小児用及び幼児用)の型式承認試験基準(原案)<br>イマーションスーツの保温性能試験における参照試験具(RTD)採用のための基礎調査 | 2007年度の調査研究において、固型式救命胴衣の布地に対して行った材料試験の結果、材料の耐候性能に問題があることがわかったため、2008年度は、調査対象の枠を広げ、他の構造部材(縫い糸、ベルト、バックル及びリフティンググループ等)についても試験研究を実施し、救命胴衣の型式承認試験基準改正原案を作成した。<br>イマーションスーツについては、保温性能試験に参照試験具(RTD)を採用するための基礎調査を行った。  |
|     |      | 航海灯及び操船信号灯の型式承認試験基準に関する調査研究<br>船灯及び操船信号灯の型式承認試験基準(案)  | 2008年7月1日に発効したLED光源を利用した航海灯及び同制御器の新たな性能基準に対応して、今後導入が予想されるLED光源を含めた、航海灯及び操船信号灯の型式承認試験基準改正原案を作成した。   |
|     |      | 電子海図情報表示装置(ECDIS)の型式承認試験基準(原案)  | SOLAS第V章の改正により、2012年7月1日から船舶の種類・大きさ・新造船/現存船の別に応じて、順次、電子海図情報表示装置(ECDIS)の搭載が義務化されることとなった。これに対応し、型式承認試験基準原案を作成した。   |

# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考   |
|-----|------|---|---|
|     |      | 浸水警報装置の検知器・警報盤の型式承認試験基準に関する調査研究<br>浸水警報装置の検知器の型式承認試験基準(原案)<br>浸水警報装置の警報盤の型式承認試験基準(原案)   | 2,004年に発効したSOLAS第XII章の改正により、浸水警報装置の性能基準が定められていたが、2009年1月からは、新造の内航船舶も、その対象とすることとなった。これに対応して、国土交通省の船舶区画規程、同船舶検査心得及び日本海事協会の船用材料・機器等の承認及び認定要領第7編5章水位検知警報装置の使用承認、鋼船規則D編、同検査要領等を参照して型式承認試験基準原案を作成した。                      |
|     |      | ふん尿等浄化装置の型式承認試験基準の改正に関する調査研究<br>ふん尿等浄化装置の型式承認試験基準(原案)   | 2,010年1月に発効した汚水処理プラントの国際的排出液基準および性能試験の指針に関する勧告の改正に対応して、型式承認試験基準の改正原案を作成した。  |
|     |      | 舟艇用油水分離器の鑑定試験基準(原案)   | MARPOL条約附属書Iの改正により、100総トン未満のタンカー以外の船舶は、2007年1月以降、15PPMを超える油水の排出が禁止されていたが、舟艇等の小型船が利用できる小型油水分離器が我が国にはないため、この規制が遵守されていないという問題があった。このため、国からの要請を受け、「舟艇用油水分離器鑑定試験基準原案」を取りまとめた。  |
| H21 | 2009 | 集団用救命設備に関する調査研究<br>救命艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>固型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>固型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>膨脹型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>膨脹型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>複合型一般救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br>複合型高速救助艇の型式承認試験基準(改正原案)<br><br>救命いかだの型式承認試験基準(改正原案) | 救命艇及び救助艇の型式承認試験基準改正原案の作成<br>2010年7月に発効したLSAコード及び救命設備試験基準勧告の改正により、近年の船員の体格向上に合わせて、救命艇及び救助艇の一人当たりの体重を現在の75kgから82.5kgに増加するとともに座席スペースを増加することとなった。このためこれらの改正内容を調査し、基準改正原案を作成した。  |
|     |      | 救命艇・救助艇曳航力の簡易推定法の開発   | 救命艇・救助艇曳航力の簡易推定法<br>2010年7月に発効したLSAコードの改正により、救命艇及び救助艇の曳航力は、従来の25人用救命いかだを曳航できる力から本船が搭載する最大の救命いかだを曳航できる力に改正された(MSC.218(82))。そのため、救命艇及び救助艇の最大曳航力を測定又は算出する必要がある。この作業を助けるために、船舶の推進性能に特段の知識を有しない者でも利用できる最大曳航力の簡易推定法を作成した。 |

# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題   | 備 考  |
|-----|------|---|--|
|     |      | 捜索救助用位置指示送信装置(AIS-SART)の型式承認試験基準(原案)  | 2010年1月にGMDSSの構成機器であるレーダー・トランスポンダーと同等の用途となるAIS捜索救助用位置指示送信装置(AIS-SART)の性能基準が新規に発効した。これに対応し、型式承認試験基準原案を作成した。   |
|     |      | バラスト水管理システムの認証に係る調査研究   | MEPC58においてバラスト水管理システムの承認指針(G8ガイドライン; Res. MEPC.174(58))が改正されたことを受け、バラスト水管理システム施行前試験基準(国内法整備前における型式承認に準ずる試験)の改正原案の作成を行った。さらに、その試験で実施される生物分析方法について、当会にて作成した「バラスト水管理システムの承認の際の生物分析方法」の見直しを行った。    |
| H22 | 2010 | 国際規格との調和を図るための国内検査基準に関する調査研究<br>消火ホース用ノズルの構造基準  | 製品安全評価センターに委託し、国内の陸上での対応及び諸外国での取扱の詳細を調査した結果を踏まえて、「船舶用消火ホース用ノズルの構造基準」の見直しを行った。  |
|     |      | 船橋航海当直警報装置(BNWAS)の型式承認試験基準  | 国際基準・規格に対応した型式承認試験基準原案(第一種船橋航海当直警報装置)を作成するとともに、国から依頼のあった内航船等に適用するための型式承認試験基準原案(第二種船橋航海当直警報装置)を、運航実態等を勘案し作成した。  |
|     |      | 固定式炭化水素ガス検知装置の型式承認試験基準  | MSC87(2010年5月)において2000DWT以上の油タンカーに対し、貨物油タンクに隣接するタンク及び区画に固定式炭化水素ガス検知装置の設置を2012年1月以降に建造される新造船に義務付けるSOLAS改正を採択するとともに、性能要件を定める火災安全設備のための国際コード(FSSコード)が採択された。これに対応すべく固定式炭化水素ガス検知装置の型式承認試験基準原案を作成した。 |
|     |      | 国際海上危険物規程(IMDGコード)への対応  | 2009年に改正された「危険物輸送に関する勧告(第16改訂版)」に基づき、IMDGコードの一部改正が2011年1月1日から施行されたことに伴い、危険物容器の検査試験基準の関係部分を改正した。  |
|     |      | 技術進歩等に対応するための国内検査基準に関する調査研究<br>作業用救命衣及び小型船舶用救命胴衣型式承認試験基準に関する調査研究<br>作業用救命衣型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用救命胴衣(膨張式)型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用救命胴衣(呼吸併用式)型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用救命胴衣(膨張式及び呼吸併用式以外のもの)型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用救命浮き輪型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用救命クッション型式承認試験基準(原案)<br>小型船舶用浮力補助具型式承認試験基準(原案)<br>保温具型式承認試験基準(原案) | 作業用救命衣等の胴体の強度及び膨張装置の性能要件について調査研究を行い、型式承認試験基準改正原案を作成した。   |

# 調 査 研 究 報 告 書 一 覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考  |
|-----|------|--|--|
| H23 | 2011 | 国際規格との調和を図るための国内検査基準に関する調査研究<br>試料抽出式煙探知装置及び固定式火災探知警報装置試験基準原案の検討 | 試験基準原案の検討を行い試料抽出式煙探知装置の試験基準原案を取りまとめた（一部、2012年度に実施）。  |
|     |      | 客船居室バルコニー用固定式火災探知警報装置試験基準の紫外線耐性の検証                               | 暴露部に設置される火災探知装置に関して、改正FSS(火災安全設備)コードにより、紫外線耐性等の要件が付加されることの対応として、客船居室バルコニー用探知器の紫外線耐性を検証する試験を製品安全評価センターに委託して行った。試験結果に基づき、固定式火災探知警報装置の試験基準原案を作成した（一部、2012年度に実施）。  |
|     |      | 救命設備の型式承認試験基準改正案の検討  | MSC89（2011年5月）においてLSA（救命設備）コード及び救命設備の試験に関する勧告等が改正され、救命設備全般の試験基準が見直された。これに対応するため、以下の型式承認試験基準改正原案等（改正20件、新規1件）を取りまとめた。<br>「救命艇用のつり索の離脱装置の材質及び性能要件の強化」<br>「膨張式救命いかだの浸水試験の要件の緩和」<br>「イマーシジョン・スーツのリフティンググループの荷重試験の数値の変更」<br>「救命艇用探照灯の振動試験の変更」等  |
|     |      | 高機能グループ呼出装置(EGC)の型式承認試験基準改正原案の検討                                 | MSC87（2010年5月）で改正された性能基準に対応する型式承認試験基準改正原案を取りまとめた。  |
| H24 | 2012 | 煙探知器感度測定機器の相関関係の調査研究   | 固定式火災探知警報装置の基準の改正（FSSコード第9章改正で2012年7月1日以降建造の船舶に適用）に対応した煙探知器の新試験基準は、国内規格に加えて、ヨーロッパ規格(EN規格)の基準を選択することができることとなった。<br>これを受け、製造者から、プロトタイプ試験ではEN規格の基準で感度試験を行い、同一性確認の製品試験では現行の日本規格の測定機器を用いて感度試験を行いたいとの要望が出された。<br>このため、供試探知器を使用して、EN規格の測定機器と日本規格に基づく現行の測定機器のそれぞれで感度試験を行い、両者の相関関係図を作成して検証を行った。 |
|     |      | 船速距離計の型式承認試験基準改正原案の検討  | MSC90（2012年5月）で改正された性能基準に対応する型式承認試験基準改正原案を取りまとめた。  |
| H25 | 2013 | 航海情報記録装置(VDR)の型式承認試験基準改正案の検討                                     | MSC90において、最終記録媒体として自動浮揚式記録媒体及び長時間記録媒体を追加するとともに、記録時間を大幅に増加する等の性能基準の改正が採択され、平成26年7月から施行されることとなった。これに対応して、型式承認試験基準改正案をとりまとめ、平成26年2月に国土交通省に提案を行った。   |

# 調査研究報告書一覧

| 年度  | 西暦   | 表 題                         | 備 考  |
|-----|------|-----------------------------|--|
|     |      | 遮音材の型式承認試験基準案の検討            | MSC 9 1において、船内各部で発生する騒音を規制する船内騒音コードが新規に採択され、居住区域間の隔壁及び甲板に遮音材を設置することが義務づけられ、平成26年7月から施行されることとなった。これに対応して、型式承認試験基準案をとりまとめ、平成26年2月に国土交通省に提案を行った。  |
|     |      | 消防員装具用自蔵式呼吸具の型式承認試験基準改正案の検討 | MSC 9 1において、火災安全設備のための国際コード（FSS）の改正が採択され、自蔵式呼吸具のボンベの残量が200リットル以下になる前の残量警報の要件が追加され、平成26年7月から施行されることとなった。これに対応して、型式承認試験基準改正案をとりまとめ、平成26年2月に国土交通省に提案を行った。   |
|     |      | 災害用救命スーツ等に関する調査研究           | <p>（独）海上技術安全研究所及び（一社）製品安全評価センターに委託して、以下の調査研究を行った（2015年3月～5月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要救助者が着用する滞在型救命スーツに要求される機能について技術基準案を作成した。</li> <li>・要救助者が着用する移動型救命胴衣について、着用実験と水中落下の水槽実験を実施し、浮力性能等の性能を確認した。</li> </ul> |
| H26 | 2014 | コンテナ型式承認試験基準改正案の検討          | MSC 9 0及びMSC 9 1で改正されたコンテナ条約附属書の基準に対応する型式承認試験基準改正案の策定を行い、2014年6月に、国土交通省に提案を行った。（本基準の改正は、one door off operationを行うコンテナの要件の追加、及び、荷重等の単位の見直しを行うもの。）   |
|     |      | 船舶自動識別装置(AIS)の型式承認試験基準案の検討  | 国際電気通信連合（ITU）の基準改正（ITU-R.1371-4）及び2014年5月の電波法関係規則の改正に対応する型式承認試験基準改正案の策定を行い、2014年10月に国土交通省に提案を行った。  |
|     |      | 救命胴衣の性能基準の緩和に対応する試験研究       | MSC 9 3で新性能基準（緩和）が採択された（2016年1月1日施行）。これに対応して、現行基準に適合するために必要となっている浮力材を新性能基準でどの程度少なく出来るかについて、製品安全評価センターに委託して水槽試験を行った（2015年2月下旬）。試験結果に基づき、型式承認試験基準改正案を作成した（2015年7月に国土交通省に提案を行った。）。  |



調 査 研 究 報 告 書 一 覧

| 年度  | 西暦   | 表 題  | 備 考   |
|-----|------|--|---|
|     |      | 災害用救命スーツ等に関する調査研究  | 前年度に海上技術安全研究所及び製品安全評価センターに委託して実施した水中落下試験（浮力性能試験）の解析結果等を踏まえて、要救助者が着用すべき救命スーツ等の使用指針及び救助作業者が着用すべき救命胴衣の技術基準を作成し、これらについてプレス発表を行った。   |
| H27 | 2015 | 救命胴衣の性能基準の緩和に対応する試験研究                                    | MSC 93 で新性能基準（緩和）が採択された（2016年1月施行）。これに対応して、以下の型式承認試験基準改正案を作成し、2015年7月に国土交通省に提案を行った。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・救命胴衣（固型式、大人用）の型式承認試験基準</li> <li>・救命胴衣（固型式、子供用及び幼児用）の型式承認試験基準</li> <li>・救命胴衣（膨脹式、大人用）の型式承認試験基準</li> <li>・救命胴衣（膨脹式、子供用及び幼児用）の型式承認試験基準</li> </ul> |
|     |      | 防煙ダンパの型式承認試験基準案の検討                                       | MSC 93 で、SOLAS II-2 章が改正され、一定の旅客船に防煙ダンパの設置が義務づけられた（2016年1月施行）。これに対応して、防煙ダンパの型式承認試験基準案の作成を行い、2015年8月に国土交通省に提案を行った。   |
|     |      | モバイルウォーターモニタ(移動式放水モニタ)及びウォーターミストランス(水噴霧ランス)の型式承認試験基準案の検討 | MSC 93 で、SOLAS II-2 章が改正され、甲板上にコンテナを積載する一定の船舶にモバイルウォーターモニタ及びウォーターミストランスの搭載が義務づけられることとなった（2016年1月施行）。これに対応して、以下の型式承認試験基準案を作成して、2015年10月に国土交通省に提案を行った。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・モバイルウォーターモニタの型式承認試験基準</li> <li>・ウォーターミストランスの型式承認試験基準</li> </ul>               |
|     |      | 油排出監視制御装置の型式承認試験基準改正案の検討                                 | MEPC 65 で、油排出監視制御装置の性能基準が改正された（2016年1月施行）。これに対応し、また、2005年1月の性能基準の改正の際改正漏れとなっていた部分を含めて、以下の型式承認試験基準の改正案を作成し、2015年12月に国土交通省に提案を行った。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・監視記録装置の型式承認試験基準</li> <li>・油分濃度計の型式承認試験基準</li> <li>・流量計の型式承認試験基準</li> <li>・船速計の型式承認試験基準</li> </ul> |
|     |      | ふん尿等浄化装置の型式承認試験基準改正案の検討                                  | MEPC 64 で、汚水処理装置の性能基準が改正された（特別海域を航行する旅客船を除き、2016年1月施行）。これに対応して、ふん尿等浄化装置の型式承認試験基準改正案を作成して、2015年12月に国土交通省に提案を行った。   |

調 査 研 究 報 告 書 一 覧

| 年度  | 西暦   | 表 題                     | 備 考  |
|-----|------|-------------------------|--|
|     |      | 完全保護衣(気密型)の型式承認試験基準案の検討 | MSC93で、IGCコードが全面改正され、IGCコード適用船舶に搭載される保護衣に気密性が要求されることとなった(2016年7月施行)。これに対応して、完全保護衣(気密型)の型式承認試験基準案の検討を行った。(2016年5月に基準案を作成し、国土交通省に提案を行った。)  |
|     |      | レーダーの型式承認試験基準改正案の検討     | 2013年6月に、国際電気電子標準化機構(IEC)のレーダーの試験基準が改正された。これに対応して、レーダーの型式承認試験基準改正案をとりまとめた。(2016年4月に、国土交通省に提案を行った。)   |
|     |      | ガス検知器の型式承認試験基準案の検討      | MSC94で、SOLASXI-1章第7規則の新設が採択され、4つのガス(可燃性ガス、酸素、硫化水素及び一酸化炭素)を検知する持ち運び式検知器の搭載が義務づけられた(2016年7月施行)。これに対応して、以下のガス検知器の型式承認試験基準案の検討を行った。(2016年6月に基準案を作成し、国土交通省に提案を行った。)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち運び式ガス検知器(可燃性ガス)</li> <li>・持ち運び式ガス検知器(毒性ガス)</li> <li>・持ち運び式ガス検知器(酸素)</li> </ul> |
| H28 | 2016 |                         |  |
|     |      |                         |  |